

履修コード/科目名称	212401 / 教育基礎論		
開講年度・期	2019年 前期	開講曜日・時限	火曜日 1時限
単位数	2		
付記	◎予		
主担当教員氏名(カナ)	山本 敏子 (ヤマモト トシコ)		
副担当教員氏名(カナ)			
授業概要	<p>教育理念・思想を中核として、前近代的な人間形成のあり方から近代教育制度の発展に至る人類の教育の歴史的展開の概略を学ぶ。あわせてその過程で、前近代的なあり方と比較しながら近代の教育理念・思想や教育制度の特性について考察し、近代教育の基本概念を押さえる。また、20世紀の著名な二つの教育思想をその歴史的・社会的背景をふまえて検討し、現代社会での教育実践のためにそれらから何が学べるかを考える。講義に加えて、内容に応じてグループワーク等も実施する。</p>		
到達目標(ねらい)	<p>受講者が、様々な教育理念・思想を、それらがどのような歴史的・社会的背景の中で成立したかも含めて理解する。また、理念・思想との関係に留意しながら、教育方法や教育制度の歴史を展望できる。そしてそのような見識には、教育の本質・目標、学習、教育の場、教育を成立させる諸関係などにかかわる教育(学)の基本的概念の理解が含まれる。加えて、現代の教育課題についても歴史的視点から捉えることができ、今後の教育実践のために過去の優れた思想や経験から学ぶことができる。</p>		
授業スケジュール	第1回	授業のねらい・概要	
	第2回	教育の理念と歴史	
	第3回	採集・狩猟民の生活と人間形成	
	第4回	日本の伝統的な農村生活と人間形成	
	第5回	江戸時代の教育	
	第6回	ルネサンスと教育—人文主義の教育思想	
	第7回	宗教改革と教育—「義務教育」の始まり	
	第8回	近代家族の誕生とルソーの教育思想	
	第9回	教授学の発展	
	第10回	教室の誕生—集団教育の場としての「学校」の始まりと展開	
	第11回	公教育の思想と近代教育制度の発展	
	第12回	20世紀の教育思想と現代の教育課題(1) デューイの教育思想①民主主義と教育	
	第13回	同上 ②学校と社会	
	第14回	20世紀の教育思想と現代の教育課題(2) シュタイナーの教育思想①人間観と教授法	
	第15回	同上 ②社会問題と教育問題	
準備学習	できるだけ先入観を捨て、未知の世界を旅する気持ちで授業に参加してください。		
履修上の留意点等	講義を主としますが、多様な形で演習の要素を取り入れて、受講者が主体的に学べるように授業の進め方を工夫したいと思います。授業への意欲的な取り組みを期待いたします。		
成績評価の方法		試験	
	70 %	レポート	
		小テスト	
	30 %	平常点	

教科書/テキスト	特になし	
参考書 ▶ 図書館蔵書検索	今井康雄編『教育思想史』有斐閣アルマ 2009年	
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	この2年間、受講者全員がグループに分かれて発表をする形の授業を取り入れてやってみましたが、授業に取り組む熱意や理解度に関してクラスや年度により大きな差が生じました。その反省を踏まえ、どのような形（グループワーク、ディスカッション、個人発表等）で進めていくかについては、初回に受講者の皆さんと相談してやっていきたいと思えます。	
関連リンク		
実務経験がある教員による授業科目		